



報道関係者各位

産業能率大学スポーツマネジメント研究所

プロ野球ファン意識調査

審判が AI 判定も活用することに 77.9%が賛成

ジェット風船早期解禁の賛成率はファン球団で大きな差

— 各球団のファン 100 名ずつ計 1,200 名を対象に調査 —

産業能率大学スポーツマネジメント研究所（所長：中川直樹 情報マネジメント学部教授）は、プロ野球ファンを対象に、応援する各チームの前半戦 MVP をはじめ 17 部門についての調査や、プロ野球のルール変更や感染予防と観戦応援の両立に関する意識調査を実施しました

調査は、同研究所の小野田哲弥研究員（情報マネジメント学部教授）が設計及び集計を担当。6 月 24 日から 6 月 26 日までの 3 日間、インターネット調査会社を通じて、プロ野球各球団のファン 100 名ずつ 1,200 人（予備調査によって抽出）を対象に実施しました。

注目の調査結果

1. 意識調査

- ・ 審判が AI 判定も活用することに 77.9%が賛成
- ・ ジェット風船早期解禁の賛成率はファン球団間で大きな差（最大：阪神ファン 60%、最小：巨人ファン 28%）
- ・ セ・リーグ DH 制導入に賛成過半数はセ・リーグ内では 2 球団のファンのみ（巨人ファン 66%、DeNA ファン 52%）
- ・ 前半戦独走のヤクルトファンはクライマックスシリーズ肯定率が 12 球団中最小（66%）、交流戦 2 年連続最下位の広島ファンはセパ交流戦の継続希望率が 12 球団中最小（72%）
- ・ ファンサービスへの期待率は日本ハムファンが最大（92%）

2. 部門別選手投票

- ・ 「前半戦 MVP」で 50 票超えは両リーグ投打 1 選手ずつ。ヤクルト・村上宗隆内野手(67 票)、巨人・大勢投手(53 票)、ロッテ・佐々木朗希投手(52 票)、西武・山川穂高内野手(50 票)
- ・ 打撃 3 冠王（首位打者・本塁打王・打点王）の期待が大きな選手（すべて 1 位）は、ヤクルト・村上宗隆内野手、DeNA・牧秀悟内野手、楽天・浅村栄斗内野手、ソフトバンク・柳田悠岐外野手、西武・山川穂高内野手の 5 選手
- ・ 投手 3 冠（最優秀防御率・最多勝・最多奪三振）の期待が大きな選手（すべて 1 位）は、阪神・青柳晃洋投手、巨人・戸郷翔征投手、DeNA・今永昇太投手、オリックス・山本由伸投手、ロッテ・佐々木朗希投手、ソフトバンク・千賀滉大選手、西武・高橋光成選手の 7 選手
- ・ 「新人王」の最多得票は、セ・リーグが巨人・大勢投手(77 票)、パ・リーグがロッテ・松川虎生捕手(55 票)
- ・ 「メジャーで活躍する姿を見たい選手」は得票順に、ロッテ・佐々木朗希投手(66 票)、オリックス・山本由伸投手(62 票)、ヤクルト・村上宗隆内野手(35 票)



1. 意識調査

No.	質問	球団間統計値			セ・リーグ						パ・リーグ					
		平均	標準偏差	最大-最小	ヤクルト	阪神	巨人	広島	中日	DeNA	オリックス	ロッテ	楽天	ソフトバンク	日本ハム	西武
1	セ・リーグにもDH制を導入した方がよい	56.5%	10.9%	34.0%	40.0%	48.0%	66.0%	45.0%	44.0%	52.0%	56.0%	58.0%	74.0%	70.0%	61.0%	64.0%
2	審判の目視だけでなくAI判定も活用してほしい	77.9%	4.5%	14.0%	83.0%	76.0%	76.0%	83.0%	74.0%	78.0%	72.0%	80.0%	81.0%	78.0%	84.0%	70.0%
3	セバ交流戦は今後も継続してほしい	89.3%	6.4%	23.0%	93.0%	89.0%	83.0%	72.0%	87.0%	94.0%	95.0%	93.0%	92.0%	90.0%	91.0%	92.0%
4	クライマックスシリーズは今後も継続してほしい	77.1%	4.7%	17.0%	66.0%	77.0%	74.0%	71.0%	80.0%	80.0%	83.0%	79.0%	79.0%	78.0%	81.0%	77.0%
5	プロ野球16球団構想に賛成だ	52.8%	4.4%	15.0%	46.0%	55.0%	52.0%	47.0%	50.0%	56.0%	53.0%	49.0%	61.0%	58.0%	52.0%	54.0%
6	応援チームから多くの選手が日本代表に選ばれてほしい	82.4%	3.0%	10.0%	81.0%	78.0%	82.0%	79.0%	82.0%	86.0%	88.0%	86.0%	83.0%	82.0%	80.0%	82.0%
7	大声での応援を早く解禁してほしい	64.5%	6.7%	21.0%	52.0%	73.0%	65.0%	67.0%	61.0%	52.0%	68.0%	71.0%	62.0%	69.0%	68.0%	66.0%
8	ジェット風船を早く解禁してほしい	44.3%	9.2%	32.0%	39.0%	60.0%	28.0%	52.0%	36.0%	35.0%	47.0%	39.0%	48.0%	55.0%	48.0%	45.0%
9	感染予防の観点から球場観戦にはまだ抵抗感がある	40.5%	5.5%	22.0%	42.0%	40.0%	44.0%	43.0%	38.0%	42.0%	36.0%	29.0%	51.0%	42.0%	44.0%	35.0%
10	応援球団には勝敗だけでなくファンサービスも期待している	87.1%	4.2%	13.0%	88.0%	88.0%	91.0%	88.0%	83.0%	79.0%	90.0%	90.0%	85.0%	90.0%	92.0%	81.0%



2. 部門別選手投票

投票部門・順位			セ・リーグ											
No.	投票部門	順位	ヤクルト		阪神		巨人		広島		中日		DeNA	
			選手名	票数	選手名	票数	選手名	票数	選手名	票数	選手名	票数	選手名	票数
1	前半戦MVP	1	村上宗隆	67	青柳晃洋	35	大勢	53	坂倉将吾	20	大野雄大	15	牧秀悟	47
		2	山田哲人	9	大山悠輔	20	ウォーカー	14	床田寛樹	17	阿部寿樹	14	今永昇太	10
		3	-	-	近本光司	16	岡本和真	6	菊池涼介	9	根尾昂	8	-	-
2	首位打者 になってほしい野手	1	村上宗隆	56	近本光司	65	吉川尚輝	33	坂倉将吾	41	大島洋平	36	牧秀悟	43
		2	山田哲人	17	大山悠輔	10	坂本勇人	25	西川龍馬	10	高橋周平/A.	7	佐野恵太	15
		3	塩見泰隆	6	佐藤輝明	9	ウォーカー	12	堂林翔太/小園海斗	7	マルティネス	7	宮崎敏郎	7
3	本塁打王 になってほしい野手	1	村上宗隆	72	佐藤輝明	44	岡本和真	80	マクブルーム	29	ピシエド	22	牧秀悟	47
		2	山田哲人	9	大山悠輔	41	-	-	坂倉将吾	14	石川昂弥	12	ソト	15
		3	-	-	-	-	-	-	西川龍馬	6	A. マルティネス	11	オースティン	9
4	打点王 になってほしい野手	1	村上宗隆	65	大山悠輔	57	岡本和真	78	坂倉将吾	33	ピシエド	23	牧秀悟	57
		2	山田哲人	18	佐藤輝明	24	坂本勇人	6	マクブルーム	13	阿部寿樹	13	オースティン	6
		3	-	-	近本光司	6	-	-	西川龍馬	9	A. マルティネス	10	-	-
5	盗塁王 になってほしい野手	1	塩見泰隆	42	中野拓夢	47	吉川尚輝	57	野間峻祥	15	岡林勇希	20	森敬斗	26
		2	山田哲人	21	近本光司	31	増田大輝	16	小園海斗	14	大島洋平	15	桑原将志/ 神里和毅	7
		3	-	-	-	-	-	-	上本崇司	13	高松渡	12	-	-
6	最優秀防御率 になってほしい投手	1	小川泰弘	24	青柳晃洋	65	戸郷翔征	37	床田寛樹	26	大野雄大	32	今永昇太	41
		2	奥川恭伸	21	西勇輝	10	菅野智之	20	大瀬良大地	25	柳裕也	24	山崎康晃	7
		3	高橋奎二	14	藤浪晋太郎	8	大勢	14	森下暢仁	24	根尾昂	14	伊勢大夢	6
7	最多勝 になってほしい投手	1	高橋奎二	25	青柳晃洋	71	戸郷翔征	48	床田寛樹	32	柳裕也/ 大野雄大	29	今永昇太	37
		2	奥川恭伸	18	藤浪晋太郎	7	菅野智之	30	大瀬良大地	30	大野雄大	29	大貫晋一	12
		3	小川泰弘	14	西勇輝	6	-	-	森下暢仁	18	根尾昂	10	東克樹	8
8	最多奪三振 になってほしい投手	1	高橋奎二	32	青柳晃洋	37	戸郷翔征	39	大瀬良大地	33	柳裕也	37	今永昇太	36
		2	奥川恭伸	24	藤浪晋太郎	18	菅野智之	34	森下暢仁	22	大野雄大	20	東克樹	8
		3	小川泰弘	9	西勇輝	9	-	-	床田寛樹	13	根尾昂	11	濱口通大	6
9	最多ホールド (最優秀中継ぎ投手) になってほしい投手	1	清水昇	24	湯浅京己	56	歙原拓也	19	森浦大輔	47	ロドリゲス	31	伊勢大夢	22
		2	田口麗斗	16	藤浪晋太郎	10	高梨雄平	13	栗林良吏	8	根尾昂	17	エスコバー	18
		3	今野龍太	8	岩崎優	7	平内龍太	12	中崎翔太	6	祖父江大輔	8	田中健二郎	7
10	最多セーブ になってほしい投手	1	マクガフ	52	岩崎優	63	大勢	79	栗林良吏	73	R. マルティネス	48	山崎康晃	49
		2	奥川恭伸	6	-	-	-	-	-	-	根尾昂	11	-	-
		3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	ゴールデン・グラブ賞に 最も選ばれてほしい守備 の名手	1	山田哲人	26	近本光司	37	坂本勇人	44	菊池涼介	71	大島洋平	17	大和	15
		2	中村悠平	10	中野拓夢	18	吉川尚輝	22	-	-	京田陽太	10	宮崎敏郎	13
		3	長岡秀樹	8	梅野隆太郎	9	丸佳浩	9	-	-	根尾昂	9	桑原将志	12
12	新人王 に選ばれてほしい選手	1	長岡秀樹	36	西純矢	35	大勢	77	中村健人	38	高橋宏斗	33	蝦名達夫	31
		2	内山壮真	11	湯浅京己	34	-	-	末包昇大	18	石川昂弥	22	小園健太/ 入江大生	6
		3	-	-	-	-	-	-	山口翔	6	鶴飼航丞	12	-	
13	後半戦のキーマン	1	奥川恭伸	24	佐藤輝明	32	菅野智之	18	森下暢仁	11	根尾昂	27	オースティン	15
		2	村上宗隆	20	藤浪晋太郎	21	岡本和真	15	大瀬良大地	10	ピシエド	16	東克樹	13
		3	山田哲人	15	大山悠輔	7	坂本勇人	10	マクブルーム	7	大野雄大	7	牧秀悟	8
14	準レギュラーの中で ブレイクしてほしい 選手	1	奥川恭伸	8	井上広大	16	増田陸	22	中村奨成	21	根尾昂	40	森敬斗	18
		2	濱田太貴	7	藤浪晋太郎	9	秋広優人	10	堂林翔太/中村	7	石川昂弥	9	細川成也	7
		3	-	-	-	-	中田翔/中山礼都	6	健人/末包昇大	6	ブライト健太	8	-	
15	投打の二刀流に 挑戦してほしい選手	1	小川泰弘	8	西純矢	36	戸根千明	10	森下暢仁	24	根尾昂	65	今永昇太	7
		2	-	-	藤浪晋太郎	10	山崎伊織	6	大瀬良大地	6	-	-	-	
		3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
16	将来的にメジャーで 活躍する姿を 見たい選手	1	村上宗隆	35	佐藤輝明	26	大勢	12	森下暢仁	20	根尾昂	16	牧秀悟	13
		2	奥川恭伸	11	藤浪晋太郎	14	菅野智之	11	菊池涼介	7	石川昂弥	12	今永昇太	8
		3	山田哲人	7	-	-	岡本和真	9	-	-	高橋宏斗	6	山崎康晃	7
17	一番応援メッセージを 送りたい選手	1	山田哲人	18	佐藤輝明	23	岡本和真	16	森下暢仁	15	根尾昂	41	牧秀悟	16
		2	村上宗隆	13	藤浪晋太郎	16	坂本勇人	14	大瀬良大地	9	石川昂弥	8	今永昇太	12
		3	奥川恭伸/石川雅規	8	近本光司	12	大勢/菅野智之	12	菊池涼介	6	-	-	山崎康晃	10

※5票以下はデータが不安定のため非掲載。同位の場合は背番号順。



投票部門・順位			パ・リーグ											
No.	投票部門	順位	オリックス		ロッテ		楽天		ソフトバンク		日本ハム		西武	
			選手名	票数	選手名	票数	選手名	票数	選手名	票数	選手名	票数	選手名	票数
1	前半戦MVP	1	山本由伸	46	佐々木朗希	52	西川遥輝	16	柳田悠岐	18	松本剛	33	山川穂高	50
		2	吉田正尚	13	松川虎生	7	松井裕樹/ 浅村栄斗	10	東浜巨/ 牧原大成	13	万波中正	9	高橋光成	7
		3	平野佳寿	7	-	-	浅村栄斗	10	東浜巨/ 牧原大成	13	上沢直之	7	-	-
2	首位打者 になってほしい野手	1	吉田正尚	50	高部瑛斗	15	浅村栄斗/ 島内宏明	16	柳田悠岐	37	松本剛	42	山川穂高	36
		2	杉本裕太郎	6	中村奨吾	13	島内宏明	16	今宮健太	15	清宮幸太郎	13	森友哉	14
		3	-	-	荻野貴司	12	オコエ瑠偉/銀次	11	中村晃/柳町達	6	野村佑希	7	源田壮亮	8
3	本塁打王 になってほしい野手	1	杉本裕太郎	41	レアード	22	浅村栄斗	46	柳田悠岐	71	清宮幸太郎	27	山川穂高	73
		2	吉田正尚	25	マーティン	15	銀次	6	-	-	万波中正	26	-	-
		3	T-岡田	11	山口航輝	13	-	-	-	-	野村佑希	9	-	-
4	打点王 になってほしい野手	1	杉本裕太郎	31	安田尚憲	19	浅村栄斗	29	柳田悠岐	48	清宮幸太郎	21	山川穂高	61
		2	吉田正尚	25	レアード	17	島内宏明	18	グラシアル	11	松本剛	20	-	-
		3	T-岡田	12	中村奨吾	10	-	-	中村晃	7	野村佑希	17	-	-
5	盗塁王 になってほしい野手	1	福田周平	23	高部瑛斗	28	西川遥輝	40	周東佑京	55	松本剛	32	源田壮亮	31
		2	宗佑磨	16	和田康士朗	17	オコエ瑠偉	9	今宮健太	6	浅間大基/ 五十幡亮汰	7	若林崇人	22
		3	佐野皓大	12	荻野貴司	14	辰己涼介	8	-	-	-	-	-	-
6	最優秀防御率 になってほしい投手	1	山本由伸	60	佐々木朗希	68	田中将大	23	千賀滉大	28	上沢直之	22	高橋光成	35
		2	山岡泰輔	18	石川歩	6	則本昂大	22	東浜巨	24	加藤貴之	18	今井達也/ 増田達至	8
		3	-	-	-	-	岸孝之	19	和田毅	13	吉田輝星	14	-	-
7	最多勝 になってほしい投手	1	山本由伸	74	佐々木朗希	70	則本昂大	31	千賀滉大	34	上沢直之	34	高橋光成	47
		2	山岡泰輔	6	石川歩	6	田中将大	30	東浜巨	28	伊藤大海	20	今井達也	8
		3	-	-	-	-	岸孝之	12	和田毅	11	吉田輝星	10	-	-
8	最多奪三振 になってほしい投手	1	山本由伸	71	佐々木朗希	74	則本昂大	42	千賀滉大	41	伊藤大海	30	高橋光成	33
		2	-	-	-	-	田中将大	21	和田毅	13	上沢直之	20	今井達也	15
		3	-	-	-	-	岸孝之	11	東浜巨	12	吉田輝星	12	-	-
9	最多ホールド (最優秀中継ぎ投手) になってほしい投手	1	能見篤史	16	東條大樹	27	安樂智大	15	又吉克樹	25	吉田輝星	21	平良海馬	43
		2	本田仁海	13	唐川侑己	11	松井裕樹	12	モイネロ	12	宮西尚生	17	-	-
		3	平野佳寿	9	佐々木朗希	7	田中将大/宋家豪	10	藤井皓哉	10	堀瑞輝	16	-	-
10	最多セーブ になってほしい投手	1	平野佳寿	53	益田直也	50	松井裕樹	65	モイネロ	47	北山巨基	33	増田達至	47
		2	能見篤史	8	佐々木朗希	9	田中将大	11	森唯斗	14	宮西尚生	7	平良海馬	11
		3	-	-	-	-	-	-	-	-	吉田輝星	6	-	-
11	ゴールデン・グラブ賞に 最も選ばれてほしい守備 の名手	1	宗佑磨	25	佐々木朗希	18	辰己涼介	25	今宮健太	37	松本剛	12	源田壮亮	54
		2	安達了一/ 山本由伸	15	中村奨吾	12	田中将大	10	甲斐拓也	15	近藤健介	11	-	-
		3	-	-	エチエバリア	11	西川遥輝	7	柳田悠岐	8	万波中正	10	-	-
12	新人王 に選ばれてほしい選手	1	野口智哉/ 本田仁海	13	松川虎生	55	武藤敦貴	18	柳町達	24	今川優馬	22	隅田知一郎	19
		2	-	-	横山陸人	7	安田悠馬	11	野村勇	14	北山巨基	20	滝澤夏央	14
		3	阿部翔太	10	-	-	前田銀治/鈴木翔天	8	大関友久	11	上川畑大梧/柿木蓮	6	水上由伸	11
13	後半戦のキーマン	1	山本由伸	19	佐々木朗希	30	田中将大	25	柳田悠岐	23	清宮幸太郎	21	森友哉	19
		2	杉本裕太郎	16	松川虎生/ マーティン	7	西川遥輝	11	周東佑京	7	万波中正	10	今井達也	14
		3	吉田正尚	12	-	-	松井裕樹/則本昂大	6	甲斐拓也/和田毅	6	伊藤大海	9	山川穂高	9
14	準レギュラーの中で ブレイクしてほしい 選手	1	来田涼斗	10	平沢大河	11	安田悠馬	10	柳町達	9	清宮幸太郎	12	西川愛也/ 滝澤夏央	12
		2	山下舜平大	7	藤原恭大	10	武藤敦貴	9	中谷将大/ リチャード	6	吉田輝星/ 今川優馬	8	-	-
		3	-	-	佐々木朗希	9	オコエ瑠偉	8	-	-	-	-	-	-
15	投打の二刀流に 挑戦してほしい選手	1	山崎福也	28	佐々木朗希	20	田中将大	16	千賀滉大	8	上原健太	18	川越誠司	7
		2	-	-	-	-	松井裕樹	6	風間球打/ 今宮健太	6	吉田輝星	9	-	-
		3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16	将来的にメジャーで 活躍する姿を 見たい選手	1	山本由伸	62	佐々木朗希	66	松井裕樹	14	千賀滉大	22	伊藤大海	15	平良海馬	16
		2	-	-	-	-	田中将大	8	柳田悠岐	16	万波中正	11	山川穂高	9
		3	-	-	-	-	早川隆久	6	-	-	吉田輝星	10	森友哉/今井達也	6
17	一番応援メッセージを 送りたい選手	1	山本由伸	27	佐々木朗希	39	田中将大	28	柳田悠岐	20	清宮幸太郎	20	山川穂高	12
		2	吉田正尚/ T-岡田	8	松川虎生	9	則本昂大	8	和田毅	8	吉田輝星	14	源田壮亮	10
		3	-	-	安田尚憲	6	松井裕樹	7	松田宣浩/今宮健太	6	伊藤大海	8	滝澤夏央	8

※5票以下はデータが不安定のため非掲載。同位の場合は背番号順。



■前半戦 MVP の理由

【村上宗隆（ヤクルト）】

- ・ 4 番に座り続けて打率 ホームラン 打点 申し分なし（大阪府 20 代 男性）
- ・ 必ずしも絶好調ではなくても、全カプレーでチームを盛り立てた。交流戦からは大活躍していて、大変頼もしい。（東京都 30 代 男性）
- ・ ホームランの数、盗塁を積極的にしていくところ。また、チームを鼓舞する声かけの多さ。（大阪府 30 代 女性）
- ・ 今迄見た選手の中でこんな凄い選手は見たことがないくらい頼りになる（東京都 20 代 女性）

【青柳晃洋（阪神）】

- ・ 連敗ストッパー、唯一の負けも大野雄大の完全試合崩れのみ、中継ぎ休ませて勝つ最強の大エース（東京都 30 代 男性）
- ・ 安定して相手を抑えてくれるので、安心感がある。青柳が投げるから今日は勝てるという空気感があり、開幕で躓いたチームが浮上する流れを作ってくれたから。（兵庫県 20 代 男性）
- ・ 防御率、勝ち数セ・リーグトップ！先発完投型で素晴らしい成績です！（大阪府 20 代 男性）
- ・ 勝ち星、防御率、ベンチ内での態度、今シーズンの青柳はすべてが素晴らしい。（東京都 50 代 男性）

【大勢（巨人）】

- ・ 急きょストッパーになって一番セ・リーグで活躍しているので（大阪府 40 代 男性）
- ・ 新人とは思えないほど堂々とした立ち振る舞いで新人セーブ記録を更新し続けているから。（東京都 20 代 男性）
- ・ 新人ながらジャイアンツの守護神を掴んだから（大阪府 20 代 男性）
- ・ 強気の性格からくる冷静なピッチングでチームを救った（神奈川県 60 代 女性）

【坂倉将吾（広島）】

- ・ 出場試合数と様々なポジションでの守備貢献。打線の中軸としての活躍と不振期間が殆どないこと。（東京都 50 代 男性）
- ・ 坂倉の活躍が最高だから！（広島県 20 代 男性）
- ・ 大崩れせず安定して成績を残し、なおかつ全試合に出場し、なれない守備も少しずつ成長しながら必死でやっているところ（広島県 40 代 女性）

【大野雄大（中日）】

- ・ 活躍が期待できるのは大野しかない（愛知県 60 代 男性）
- ・ 熱いプレーに心を躍らされた（愛知県 20 代 男性）
- ・ 打線の援護さえあれば最多勝とれるピッチングをしている。（大阪府 30 代 男性）

【牧秀悟（DeNA）】

- ・ 入団 2 年目で期待以上の成績を上げているから（埼玉県 60 代 男性）
- ・ 攻守のキーマンだから（神奈川県 40 代 男性）
- ・ 攻守ともに活躍し、結果を残し、プレー以外のファンサ、礼儀正しさ等、非常に好感が持て素晴らしい選手だと思います（神奈川県 40 代 女性）



【山本由伸（オリックス）】

- 一番多くの勝ち星を獲得しているから（東京都 30代 男性）
- ノーヒットノーラン達成&最多勝&安定感（大阪府 40代 男性）
- エース、現在最多勝、ノーノー（東京都 40代 女性）
- 昨年の活躍で今年はかなり疲労もあると思う中、完全試合に続き、コメントがいつも控えめで好感が持てる（東京都 60代 女性）

【佐々木朗希（ロッテ）】

- 想像を超える球の威力に感服。僅かな球種で抑え込む潜在的な能力は応援球団を超越した投手だから。（千葉県 60代 男性）
- 完全試合を達成したり、勝利数も多く、勝ててない試合でもゲームを作ったりできている為（埼玉県 20代 男性）
- 高卒3年目ながら素晴らしいピッチングでエースの活躍をしているから。（千葉県 40代 男性）
- 高校生の時から見ているので 近親感があり親友の近所の子供で応援してきました（東京都 60代 女性）

【西川遥輝（楽天）】

- 一番打者として打線を引っ張っていた（宮城県 40代 男性）
- 先頭打者として攻撃の足がかりを作り、自らも沢山の試合で得点をあげ、出塁後の積極的な盗塁で若手に手本を示している。心配された守備も問題なく数々のファインプレーで勝利への貢献大。今の順位にいるのは西川選手の活躍が大きい。（宮城県 60代 男性）
- 今の順位を保っているのは、西川選手の前半の活躍が有ればこそ！！（宮城県 60代 女性）

【柳田悠岐（ソフトバンク）】

- 今のソフトバンクでキーとなる選手（大阪府 40代 男性）
- 長打巧打を併せ持つスラッガーだから。（大阪府 30代 男性）
- 大事な時に打てるから（神奈川県 40代 女性）

【松本剛（日本ハム）】

- 1人でチームを引っ張った（埼玉県 20代 男性）
- 右打者ながら打率トップ、得点圏打率も高い。（北海道 50代 男性）
- 打率、盗塁、守備。全てのセンスとパフォーマンス。（北海道 40代 女性）
- 今年は打撃も守備走塁もすばらしいので（東京都 60代 女性）

【山川穂高（西武）】

- ここ2年間のスランプを脱出しダントツのホームラントップを取っているから（埼玉県 30代 男性）
- HR ダービーダントツ1位、チーム勝利への貢献度最大（東京都 60代 男性）
- 打線で1人だけ相手への恐怖となっていた（東京都 30代 男性）
- 山川がホームランを打つ試合は勝つ日が多いから（大阪府 40代 女性）



【調査概要】

調査方法：インターネットリサーチ

調査対象：12球団の本拠地が所在する11都道府県の20～69歳男女

調査期間：2022年6月24日から26日までの3日間（同年6月17日から20日までの4日間に、1万人に対して先行実施した予備調査をもとに各球団のファン100人ずつを抽出）

対象選手：2022年6月23日現在の全支配下登録選手（所属も当時）を対象に、応援するチームの選手に限定して回答

調査担当：小野田哲弥（産業能率大学スポーツマネジメント研究所研究員／情報マネジメント学部教授）

集計協力：池内拓久・今田航太（小野田ゼミ）

回答者の基本属性

No.	応援チーム 球団名	合計	性別		世代				
			男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代
1	東京ヤクルトスワローズ	100	62	38	25	26	22	15	12
2	阪神タイガース	100	80	20	32	15	18	21	14
3	読売ジャイアンツ	100	85	15	19	20	18	25	18
4	広島東洋カープ	100	65	35	25	19	20	15	21
5	中日ドラゴンズ	100	67	33	30	16	24	11	19
6	横浜DeNAベイスターズ	100	71	29	19	22	26	17	16
7	オリックス・バファローズ	100	70	30	20	21	20	16	23
8	千葉ロッテマリーンズ	100	62	38	22	19	20	27	12
9	東北楽天ゴールデンイーグルス	100	70	30	28	14	17	18	23
10	福岡ソフトバンクホークス	100	69	31	21	23	21	14	21
11	北海道日本ハムファイターズ	100	67	33	22	17	23	20	18
12	埼玉西武ライオンズ	100	68	32	23	23	19	20	15
合計		1,200	836	364	286	235	248	219	212

【産業能率大学】

■ホームページ：<https://www.sanno.ac.jp/>

◆本件に関するご取材・お問い合わせ◆

産業能率大学 企画課

〒158-8630 東京都世田谷区等々力6-39-15

Email：kikaku@hj.sanno.ac.jp TEL:03-3704-0731